

第 119 回学術講演会 若手優秀発表賞

第 119 回日本食品衛生学会学術講演会一般研究発表において、下記の皆様が若手優秀発表賞を受賞されました。おめでとうございます。今後の研究のますますの発展を祈念します。

(公社)日本食品衛生学会 会長 高野伊知郎

【口頭発表】

◆受賞者名：鳥井昭良

タイトル LC-MS/MS を用いた特定原材料 8 品目および亜硫酸塩類同時分析法の開発

発表者／連名者 ○鳥井昭良^{1,2)}、関 友輔¹⁾、三浦雄也¹⁾、有本千里¹⁾、石田悦基¹⁾、伊藤里恵²⁾、飯島 賢¹⁾、穂山 浩^{2,3)}、菅野陽平⁴⁾、中村公亮³⁾、¹⁾(株)日清製粉グループ本社、²⁾星薬科大学、³⁾国立医薬品食品衛生研究所、⁴⁾北海道立衛生研究所

◆受賞者名：山根千里

タイトル B-13:LC-Q-Tof/MS を用いた天然きのこ成分の網羅解析と Chemical Database の構築

発表者／連名者 ○山根千里¹⁾、高山卓大¹⁾、井之上浩一^{1,2)}、¹⁾立命館大学大学院、²⁾立命館大学

【ポスター発表】

◆受賞者名：沼野 聡

タイトル 二枚貝が含有する麻痺性貝毒の代謝物に関する研究

発表者／連名者 ○沼野 聡¹⁾、渡邊龍一¹⁾、内田 肇¹⁾、小澤真由¹⁾、松嶋良次¹⁾、工藤雄大^{2,3)}、山下まり²⁾、鈴木敏之¹⁾、¹⁾水産研究・教育機構水産技術研究所、²⁾東北大学大学院、³⁾東北大学学際科学フロンティア研究所

◆受賞者名：川末慎葉

タイトル テトロドトキシンの新規誘導体化試薬の合成とその有用性の検証

発表者／連名者 ○川末慎葉、國吉杏子、上間 匡、大城直雅、国立医薬品食品衛生研究所

◆受賞者名：安山成基

タイトル ディープラーニング画像処理技術を用いた簡便・迅速な芽胞判定技術の構築

発表者／連名者 ○安山成基、青柳真人、新井誠尚、アサヒ飲料株式会社

◆受賞者名：川島英頌

タイトル 機械学習を用いた食品中異物タンパク質の生物種同定法の開発

発表者／連名者 ○川島英頌、谷口 賢、宮崎仁志 (名古屋市衛生研究所)